



こねくとはおーと

第12号 (2025年1月)
 発行：社会福祉法人光友会
 磯子区障害者後見的支援室
 コネクト・ハート
 〒235-0033
 横浜市磯子区杉田5-32-8-1F
 「いぶき支援室」
 Tel:045-773-7077 Fax:045-775-0050

《ごあいさつ》



室長 溝渕

へび えいえん さいせい しょうちょう
 蛇は永遠や再生の象徴と
 され、縁起の良い生き物と
 言われています。新しく
 だっぴ えんぎ よい もの
 脱皮していくような新鮮な
 一年になることを願っています。



課長 渡邊

ことし みなさま よ
 今年も皆様にとって良い
 いちねん 一年になることをお祈りし
 ております。ここ数年は学会
 にかこつけて地方へ旅行す
 るのがブームです。今年はい
 ちねん ちほう りょこう
 どこで開催か楽しみです。

スタッフ紹介 ~『今年こそは！』~

ことし ぎんこんしき
 今年は「銀婚式」を
 むか 迎えるので、家族で
 りょこう 「旅行」がしたいで
 す。

あんしんマネジャー 内野



なに あたら
 何か新しいことを
 まな はじ 学び始めたいです。
 こ しょうがくせい
 子どもが小学生に
 なるので、一緒に
 いっしょ 勉強できるといい
 なあ ㊦

担当職員 宮地

にじゅうすうねんまえ
 二十数年前はバيس
 ターズ友の会に入り
 かぞく やきゅうざんまい
 家族で野球三昧
 ゆうしょう 優勝を機にハマスタ
 観戦 再開します!!

あんしんサポーター 原

ちい
 どんな小さなことでも、
 これやりたいな、と思っ
 たことは即実行！まず
 はは 母を連れてドライブ
 を 🚗💖

あんしんサポーター 後藤

いえ
 家にこもりがちな
 きゅうじつ 休日。あらたな発見
 を楽しみに散歩をし
 てみようと思いま
 す。🌸🌿👟

あんしんサポーター 和田

ピアノが弾けるよう
 になりたい！何か1曲
 ひ 弾けるといいな 🎹
 でも楽譜が読めませ
 ん(笑)

あんしんサポーター 下羽

～横浜市障害者後見的支援制度とは～

横浜市障害者後見的支援制度とは、住み慣れた地域で安心して暮らすことを願う障害のある人とその家族の思いを支援するための、横浜市独自の制度です。障害のある人が願う地域での暮らしが実現できる方法を一緒に考えていきます。また、地域の中で障害のある人の見守りの輪を広げていきます。

で かい かいさい コネクトDeつどう会を開催しました！

2024年11月30日(土)、いそご地域活動ホームいぶきの食堂にて『コネクトDeつどう会』を開催しました。当日はご登録者14名、ご家族9名、あんしんキーパーの方6名にご参加いただき、コネクト・ハートのスタッフ等含めて総勢40名の『つどう会』となりました。当日の様子をご紹介します。



今年で 3回目の開催となったつどう会。1回目、2回目に引き続き、今回もTさんがISOGO体操のインストラクターを務めてくださいました。大きくのびのびと体を動かすことで、心も体も気持ちよくリラックス。

ISOGO体操の後は、障害者支援センターとコネクト・ハートより活動報告として、この制度の成り立ちや現在の登録状況、あんしんキーパーについてお話をさせていただきました。



活動報告の後はグループに分かれてフリートーク。将来のことや余暇の過ごし、おすすめのお店や日頃の活動についてなど、皆さん思い思いに話されていました。グループごとに撮った写真は、後日カードにして参加された皆さんにお渡ししています。まだ受け取っていない方、お楽しみに！



～参加して下さった方々の声をご紹介します～



キーパーさんとお話をして楽しかったです。

登録者さんやその家族の方、あんしんキーパーの方々に会いできてまた安心につながりました。

このような場所で皆さんと顔を合わせることの大切さを感じます。

緊張しましたが、参加してみても良かったです。色々な方のこと、おすすめの場所など、知ることができて良かったです。

いろいろなご家族の方のお話を聞くことができ、とても参考になりました。

新しい人と出会い、お話をできて楽しかったです。

おしえてください！ す とくい
あなたの好きなこと、得意なこと

今回は3名のご登録者の方から、好きなことや得意なことを教えていただきました。



ご登録者の K さんは、お仕事で週に1回は販売に出かけます。丁寧であたたかい接客が人気で、K さんの姿が見えないと「K さんはいないの？」と尋ねるお客さんがいるほど。そんな K さんから販売についてお話を伺いました。

販売のときに気を付けていることは、「言葉遣いを丁寧にすること」。お仕事の中では販売が一番好きだそうです。「喋ることが好きなので」と K さん。おすすめの商品を伺ったところ次々に教えてくださり、また販売日に伺うのが楽しみになりました♪



ご登録者の H さんは、通所先で時間に余裕があるときに絵を描かれています。通所先のイベントの様子を描かれていますとのことで、たくさんのお作品を見せていただきました。



はなみ
↓お花見



なつまつ
↓夏祭り



↑クリスマス

どれも色鮮やかに彩色されていて、にぎやかで楽しい雰囲気伝わってきます。皆さんの表情もにこやか😊
H さんの一押しはクリスマスの絵だそうです 🎄 ✨



ご登録者の M さんが得意なもの…それはルービックキューブ！面談時に披露していただき、ご本人とお母様よりお話を伺いました。

伯父さんがルービックキューブを完成させる姿を見て興味を持った M さん。最初はなかなか完成させることができなかったのですが、攻略本を見ながら試行錯誤し、

だんだんとコツをつかんでいったそうです。今は外出時や通所の休憩時間に行っているとのこと。通所先で完成させた時は必ずそれまでの累計の完成回数を仰るそうで、お話を伺った日は「2923」回目の完成だったそうです。2～3分で完成！スゴイ！！



K さん、M さん、H さん、教えていただきありがとうございました！



いぐきまつりにてブースを出展しました！

2024年10月12日(土)にいそ地域活動ホームいぐきにておこなわれたいぐきまつりにて、コネクト・ハートのブースを出展しました。



昨年引き続き、台紙に丸シールを貼ってオリジナルのハートを作ろう！という企画で、たくさんの方にご参加いただきました。当日はご登録者の方々にもお会いすることができ、楽しい一日となりました。皆様ありがとうございました！

作っていただいたハートは11月末までいぐき支援室の窓に飾らせていただきました。地域の方がコネクト・ハートを知りきっかけとなっていると嬉しいです。



もしもに備えて

能登半島地震から1年。地震発生時の避難について、一緒に学んでみませんか。

地域防災拠点とは…避難所としての機能の他、物資の集配拠点、情報の受伝達拠点という機能が備わっています。在宅避難者も「避難者カード」を提出することで安否情報や必要な救援物資が把握されます。

福祉避難所とは…地域防災拠点での避難生活が難しいと判断された方を受け入れるための二次的な避難所です。専門職などの判断を基に、誰をどの福祉避難所で受け入れるかを区役所が決定します。災害発生直後から必ず開設されるものではなく、安全が確認できて、運営準備が整った施設から、順次区役所が開設を要請します。

横浜市は「お家で避難(在宅避難)」を推奨しています。自宅で住める状態であれば、自宅のほうゲストレスの少ない避難生活をおくれます。在宅避難の備えについて等、気になることがありましたらぜひ面談時等に教えてください。



【出前講座・出張相談のご案内】

障害のある方が安心して暮らせるように、将来への備えについて一緒に勉強する機会をご提案します。お問い合わせは磯子区基幹相談支援センター(045-778-6635)またはコネクト・ハートまで。

出張相談のご案内

難題のある方の将来への備え

難題のある方が安心して暮らせるように、将来への備えについて一緒に勉強する機会をご提案します。

難題が先にあるうちに、どんな準備をしておけばいいの？

突然とした先の不安、何をどう考えればいいのか？

成年後見制度って聞いたことあるけれど、どうやって受えるの？

～ご自宅で「将来への備え」を一層考えます～

対象	磯子区に在住の障害のある方、ご家族の方、ご本人様での参加も可能です。	無料
会場	ご自宅、施設等、ご希望の場所へお伺いします。	
日程	ご相談ください。(月～土曜日の午前9時～17時) 所要時間は1時間～1時間30分程度です。	

いぐき支援室 ※開室時間：平日9時～17時

①磯子区基幹相談支援センター
TEL: 045-778-6635 FAX: 045-775-0050
Email: ikok@icf.jp

②磯子区障害者後援的支援室 コネクト・ハート
TEL: 045-778-7077 FAX: 045-775-0050
Email: connect@icf.jp

出前講座のご案内

難題のある方が安心して暮らせるように、将来への備えについて一緒に勉強する機会をご提案します。

難題が先にあるうちに、どんな準備をしておけばいいの？

突然とした先の不安、何をどう考えればいいのか？

成年後見制度って聞いたことあるけれど、どうやって受えるの？

～「将来への備え」について考える講座を無料で開催します～

対象	障害者や障害者の家族の方、家族の多いごグループでお集まりになる方も歓迎です。
会場・費用	・会場費はすべて無料です。会場等実費に要する費用は、お申込みグループにて負担ください。
日程	・お申込みグループの希望日にお伺いします。 ・所要時間は午前9時～17時のお時間です。 ・所要時間は1時間～1時間30分程度です。

いぐき支援室 ※開室時間：平日9時～17時

①磯子区基幹相談支援センター
TEL: 045-778-6635 FAX: 045-775-0050
Email: ikok@icf.jp

②磯子区障害者後援的支援室 コネクト・ハート
TEL: 045-778-7077 FAX: 045-775-0050
Email: connect@icf.jp

【編集後記】地球温暖化による異常気象や災害など危機感を覚える今日この頃、シーアーツ・サクゼン・すこ・こげん・ため・わたしCO2削減に少しでも貢献する為に、私たち一人ひとりが出来ること、節電など小さなことから始めたいですね。🌱(下羽)